

「数値地図2500」をCAD/CGへ 2D/3D変換 AmiGIS バージョン5

Windows Xp, Vista, 7

AmiGISバージョン5は国土空間データ基盤「数値地図2500」を対象として、地図データの入力、編集、加工をもとに、地図データ利用の目的に合わせて、各種の地図データを作成しデザインやCAD、CGに利用を開くものです。全国レベルの国土空間データ基盤「数値地図2500」をCADやCG、デザインに最大限利用できるよう製作いたしました。

AmiGISの特徴的な機能

AmiGISバージョン5は「数値地図2500」のベクターデータを対象として、地図データの入力、編集、加工をもとに、地図データ利用の目的に合わせて各種の地図データを作成しデザインやCAD、CGに利用を開くものです。

「数値地図2500」のデータは、国土地理院形式の地形図（独自形式と呼ばれ「世界測地系版」と「日本測地系版」の2種あります）とXML形式の地形図（地理情報標準とも呼ばれ「世界測地系版」です）より成ります。これらはデータの格納形式、データフォーマット、データの対象区域ともに全く異なります。地理院形式の地形図は横2Km、縦1.5Kmの国土基本図に対応した図郭で構成されますが、地理情報標準のXML形式の地形図は都府県の単位で地形データが構成されます。

AmiGISバージョン5では、上記2つの形式（厳密には、国土地理院形式は「世界測地系版」と「日本測地系版」の2種ですので3つの形式）をインストールして表示や地図データの加工を行えるようにしています。AmiGISバージョン5ではブラウザ機能と正確な縮尺の印刷、地図データの加工ができ、公共建物の仮削除や、ユーザが代替建物を入力できる機能、あるいは建物に付随する注記や地図記号、線データの仮削除や、代替地物を入力できるユーザマップ機能があります。ユーザマップは各種の面形状（公園、地域や家形等）、線形状データ、注記・記号および注記の囲み図形、さまざまなシンボル等を自由に作成・入力できる機能です。

地図データ変換としてクリップボードからのBMP画像データやEMF（ウインドウズ拡張メタファイル）、EPSファイル、DXFファイル変換が実行でき、デザインからCAD、CGのツールまで自由に利用できます。

DXFファイルは2D（2次元）と3D（3次元）の変換が選択でき、3D変換されたポリゴンや建物は、3DのCADや景観CGのベースデータとなります。公共建物で不足する建物はユーザマップとして入力でき、高さを自由に設定できます。建物データの3Dデータとしての有用性は3次元ポリラインのみならず、3DFACEやSOLIDエンティティとして変換される多様性にあります。

印刷は任意の縮尺で実行でき、A4からB0スーパーまで、接続できるプリンタに合わせて出力します。

AmiGISの適用範囲

[XML形式の地形図]（地理情報標準とも呼ばれ「世界測地系版」）

地理情報標準と明記されているCDが対象です。都府県を単位とした実行となります。

[国土地理院形式の地形図]（独自形式と呼ばれ「世界測地系版」と「日本測地系版」の2種あり）

対象となる地図データは、[09LD183]のようなフォルダー1つが1枚の図郭に対応します。

ワークフォルダーに集めず、「数値地図2500」のCDのままでも実行できますが、複数枚のCDにわたる地域で地図システムを作るには、ワークフォルダーに集める必要があります。

地図データは1枚の図郭でも、600枚の図郭でもかまいません。同一座標系でさえあれば、枚数に制限はありません。座標系が同一というのは、例えば関東地方では9系、近畿では6系といった国土座標の座標系番号です。

動作環境

OS: Windows XP, Vista, 7

CPU: Pentium300MHz以上を推奨

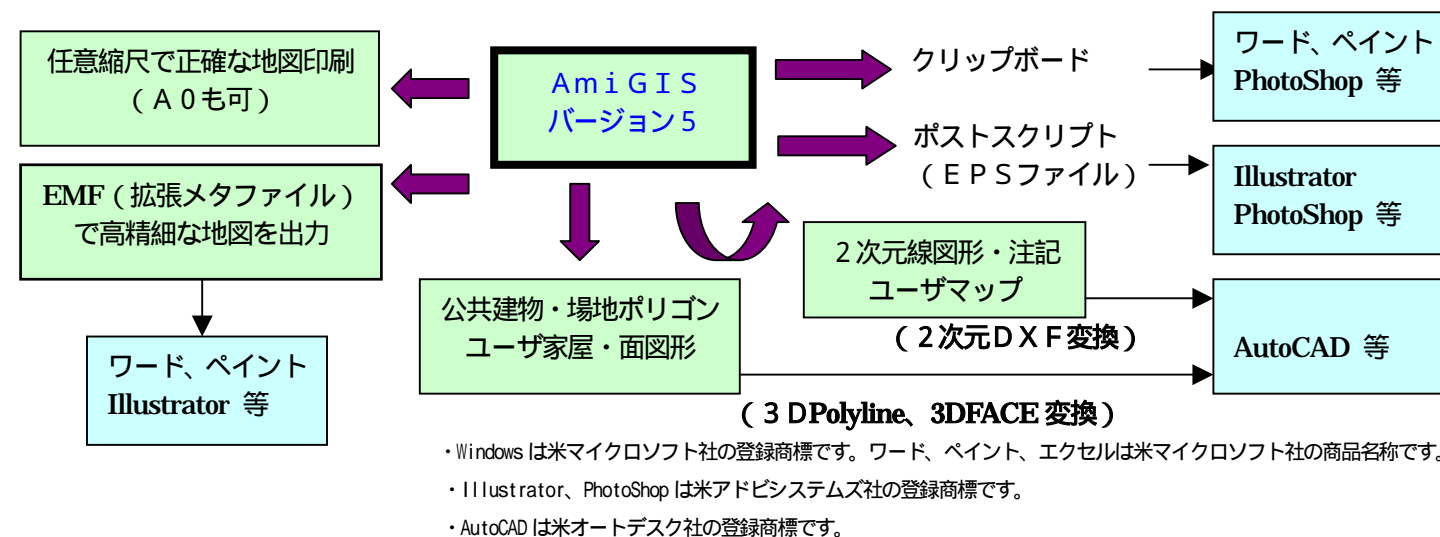
メモリ: 256MB以上を推奨

ハードディスク: (作成しようとする地形図データに合わせて所要量を確保して下さい)

XML形式の場合ワーク容量で3GB程必要になります。

ディスプレイ: 1024x768ドット以上を推奨

EPS/EMF(拡張メタファイル)/DXF変換



GIS・白地図機能

「数値地図2500」の全レイヤ、全項目をオン/オフ表示できます。(XML形式の地形図では行政区域のポリゴンは対象としておりません)

項目の図上検索ができ、個々のデータ毎に削除、復活ができます。

レイヤのユーザ表示機能：全項目について表示の色や線種、線号（線の太さ）を個別に変更できます。線号は実線の時のみ有効です。面レイヤ（街区、公園、公共建物等）に対し、レイヤ毎の色塗り表示や、色替えができ、塗り分け地図が作成できます。

地図は任意の縮尺で表示でき、最大拡大、最小縮小の設定もできます。最小縮小は「制限なし」に設定することもできます。地図上にグリッドを表示できます。グリッドは基準位置の横座標、縦座標とグリッド間隔（横、縦別々に指定できます）で指定します。グリッドが表示されている状態で地図データ変換（EPSやEMF等）を行った場合、グリッドも一緒に変換でき、とても便利です。

しおり機能により簡易のデータベースシステムが構築できます。しおりの検索はグループ毎に一覧リストから選択でき、操作が容易です。

面積計測、距離計測、角度計測ができ、地形データの辺や2点の間の「真北計測」ができます。

任意の縮尺で正確な地図が印刷できます。印刷時に「自由な凡例」が作成でき、出力位置も設定できます。

面形状（公園や地域、家形等）線状（矢線や点線）データや注記・記号、囲み図形さらにはユーザが作成したシンボルが自由にユーザマップとして入力・修正・表示できます。注記やシンボルは大きさや向き、色が自由に変えられます。

表示画面を切り出してクリップボードや拡張メタファイル（EMF）を直接作れます。ワードやエクセルで縮尺指定の高精細の地図が利用できます。また、地図データがポストスクリプト（EPSファイル）やDXF出力（2D/3D）でき、デザイン、CADに利用できます。

地図は回転方向の指定や、回転角度を指定して回転させることができます。回転した地図上でも、拡大、縮小、八方向移動といった図面操作や、距離計測、面積計測、角度計測等が自由に行えます。EMFやEPS、DXFファイルは画面が回転した状態でも、回転後の座標で作成できます。

色帯と色番号の対応付けにより、色設定が簡便になっています。

レジューム機能により、前回終了状態から操作を開始できます。

弊社では地理情報システムの骨格となるアルゴリズムに関して独自の的方法論を編み出し、特許を取得しております。
[特許第3340816号]

ホームページよりAmiGISのトライアウト版がダウンロードできます
URL=<http://www.mues.co.jp>

価格：38,000円+税

Mues

ムーエス株式会社 〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿2-14-19

Tel: 03-3446-8456 Fax: 03-3446-8073

E-mail: info@mues.co.jp